

いとまん 市議会だより

第120号

令和3年
9月6日発行

= 令和3年第4回(6月)定例会 =
= 令和3年第5回(7月)臨時会 =



令和3年7月11日(日)糸満市場(いちまんまちぐわー)いとま〜るのオープン1周年記念式典が開催されました。



令和3年第4回(6月)定例会

第4回定例会は、6月9日から6月28日までの20日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から令和3年度一般会計補正予算(第2号)などの議案17件及び報告4件の提出がありました。

また、議員提出議案として規則改正案1件、意見書2件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和3年度一般会計 補正予算(第2号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億5312万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ299億1526万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○観光防災力強化事業

791万円

○その他低所得の子育て世帯生活支援特別給付金

7647万円

○糸満市保育士資格取得支援事業

144万円

○新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業

1600万円

○運動公園・体育施設機能強化事業(一括交付金)

1億859万円

○小学校校舎大規模改造事業(空調)

851万円

○中学校校舎大規模改造事業(空調)

1396万円

糸満市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

本案は、小規模保育事業所A型及びB型における保育士の数の算定について、保健師及び看護師に加え、准看護師についても、1人に限って保育士としてみなすことができるようにするため、条例の一部を改正するものです。

財産の取得について
(糸満市観光文化交流拠点施設備品(一般備品)・舞台備品)・(舞台照明)

3議案は、糸満市観光文化交流拠点施設の一般備品、舞台備品、舞台照明を取得するにあたり、その予定価格がそれぞれ2000万円以上となることから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求められたものです。

糸満市名誉市民選定の同意を求めることについて

本案は、糸満市名誉市民条例第3条第1項の規定に基づき、教育・体育・社会福祉の発展に卓絶な功績のあった「徳元孝進」氏、産業・経済の振興、社会活動に卓絶な功績のあった「波平一男」氏、教育・文化・学術の発展に卓絶な功績のあった「上原謙」氏の3名を糸満市名誉市民に推薦し、議会の同意を求められたものです。

工事請負契約について
(西崎小学校屋内運動場大規模改造工事(老朽))

本案は、西崎小学校屋内運動場大規模改造工事をするため、工事請負契約を締結するものです。本契約は、予定価格が1億5000万円以上となるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求められたものです。

令和3年度一般会計 補正予算(第2号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6404万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ300億7931万円とするものです。

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

1億6404万円



工事後の西崎小学校体育館完成イメージ図

議員提出議案

糸満市議会会議規則の一部を改正する規則について

本案は、女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を促進する環境整備を図るため、本会議や委員会への欠席事由として育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間にも配慮した規定の整備を行い、また、行政手続等において原則として押印を廃止する政策動向を踏まえ、請願に係る署名押印の見直しを行うため、会議規則の一部を改正するものです。

意見書 第4回定例会では2件の意見書を可決しました。

ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し、民主的な政治体制の早期回復を求める意見書

あて先: 内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣

日米地位協定の抜本的な改定及び在沖米軍基地の負担軽減を求める意見書

あて先: 内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣

令和3年第5回(7月)臨時会

第5回臨時会は、7月16日に開催され、市長から令和3年度一般会計補正予算(第4号)1件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和3年度一般会計補正予算(第4号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1334万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ300億9265万円とするものです。

事業は次のとおりです。

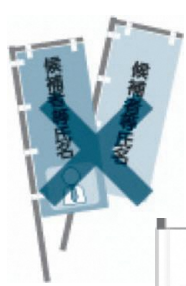
○ひめゆり資料館入館券配布事業 334万円

○糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備事業(特定推進費) 1000万円

掲示物等の自粛に関する申し合わせについて

任期満了に伴い11月に行われる予定の糸満市議会議員選挙において、公正かつ適正な選挙を実現するため、全員協議会による「掲示物等の自粛に関する申し合わせ」が、6月28日第4回定例会後に協議されました。

これまでの本市における選挙においては、のぼり旗や看板、横断幕が掲示され、歩行者の通行や車の往来に支障になるだけではなく、観光立県としての街の景観が損なわれているのが実情であることから、糸満市議会として、のぼり旗や看板、横断幕等の掲示物について自粛し、クリーンな選挙に取り組むことを申し合わせました。



○9月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、次のことについて御協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 咳エチケット、マスク着用等の感染予防をお願いいたします。
- 傍聴席入り口前のアルコール消毒液にて手指の消毒、または手洗い等をお願いいたします。
- 発熱、風邪症状などで体調が優れない方は傍聴を御遠慮願います。

糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議(ライブ・録画)を視聴することができます。

詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会HP <http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/>

糸満市議会

検索

市政をたたく

一般質問

令和3年第4回定例会では、6月17日、18日、21日、22日、24日の5日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

道路行政について



金城 敏 議員

県道糸満具志頭線、真謝原市営住宅から国吉集落入り口までの歩道整備計画について、この道路は高校生の通学や近隣住民の買物等の生活道路として重要な道路であるが、歩道がなく道幅も狭いため非常に危険な状況である。令和元年9月に、近隣8自治会の会長連名で沖縄県に早期整備の要望書を提出した際は、非常に危険な箇所であるのは承知している。地主や糸満市の協力が得られるなら進めていくとあった。また今年3月の一般質問の答弁において沖縄県南部土木事務所より、片側歩道を設置した場合の概略案で作成中とのことであり少し安心したが、過去にも地権者の同意が得られず断念した経緯がある。そこで、糸満市と沖縄県の対応の経緯

を伺う。
建設部長 市の対応として、これまで歩道整備について幾度となく沖縄県へ要請している。また現在、沖縄県南部土木事務所においては事業化に向け計画を進めており、過去に墓地の移転が原因で同意を得られなかった経緯もあることから一部用地取得が必要になるが、墓地には影響のない範囲で計画しているとのことである。今後、地権者一覧を整理し、市と調整を行っていく予定であり、自治会や地権者の同意が得られれば事業を進めていく計画であるとの回答を得ている。本市としても自治会や地権者へ積極的な働きかけ、事業化に向けて県と協力していきたいと考えている。



歩道整備が求められる
(真謝原市営住宅から国吉集落入り口間の道路)

ラウンドアバウト(環状交差点)について



金城 寛 議員

県道糸満与那原線と国道糸満豊見城バイパス高架下へのラウンドアバウト導入に向けての進捗状況について伺う。
①県・市・警察協議等の取組、進捗状況。②地元への説明会の予定。③本事業の周知・広報。④工事着手予定時期。⑤県道糸満与那原線、同交差点から糸満ロータリーまでの進捗状況及び供用開始時期。
建設部長 南部国道事務所に確認したところ、①県・市・警察等の関係機関の協議は完了した。②現在コロナ禍であることから感染状況を踏まえながら、周知方法も含めて本市と連携、調整の上、検討していく。④今年度工事着手予定とのことである。⑤沖縄県南部土木事務所に確認したところ、本年3月時点において進捗率93%である。供用開



今年度ラウンドアバウト工事が着手予定の交差点
(糸満豊見城バイパス高架下)

始時期については、今年度を事業完了予定としているが、未買収用地が存在することから地権者に理解を得ながら用地執行、道路整備を行い、供用開始が行えるよう取り組んでいくとの回答を受けている。

金城 今回のラウンドアバウト工事で同交差点はどのような変更になるか、概要を伺う。

建設部長 現況の右折車線を廃止し、車線を1車線と幅員を小さくする計画となっている。工事後は市役所から那覇方面に直進する車両は、同交差点手前から中央島に向けてカーブする線形となるため、車両が減速し、現状より安全性が向上することになる。



金城 一文 議員

車椅子利用者の自動車改造費助成の拡充について

車椅子を利用されている方への自動車改造のための補助金について令和元年12月定例会で質問したが、運転するためのハンドル回りやアクセル、ブレーキなどの改造は認めるが、車椅子を自動車に収納する装置については対象外であるとのことであった。障がいを持った方の社会参加の促進を図ることが目的であるならば、その目的を達成するためにはリフトの設置は必須ではないかと思う。そこで同う。リフト装置を対象に追加する考えはないか。

福祉部長 身体障がい者が就労等に伴い、自ら運転する自動車を改造する場合、社会参加の促進を図ることを目的に、その改造に要する費用の一部を助成しているが、現在には操行装置及び駆動装置

の改造のみが対象となっている。社会参加のための必要性は認識しているところであるので、他市町村の動向を踏まえて検討していきたい。

金城 本市においても対象とするべきだと思うがどうか。

福祉部長 令和元年の質問の際には、県内でもあまり事例がないということであったが、現在11市を確認したところ、5市において対象としていることが分かった。状況が変わってきているので、まずは現在の予算の範囲内で対応できるところを進めていきたい。

金城 障がいを持つ方には大変必要なものだと思うので、早急に進めてほしい。



リフト設置費用の助成が求められる



玉城 哲郎 議員

西崎町3丁目西自治会集会所の建設について

①自治会からの要請はあったか。②当局としては集会所建設についてどのように考えているか。

市民健康部長 ①3月19日に西崎町3丁目西自治会会長と役員から、自治会集会所の早期建設を求める要請と5月27日に陳情の提出があった。②集会所等は地域活動の拠点としてなくてはならないものである。また集会所等を建設した場合は防災機能、子供の居場所、介護予防機能など活用が多様であり、地域課題を解決しやすくなるものと考えている。

哲郎 集会所建設費用にふると応援寄附金が活用できないか。ふるさと応援寄附金の使い道の中で、協働のまちづくりとある。それに当てはまるのではないか。

市民健康部長 同寄附金の協

働のまちづくりは活動に対する寄附金であり、建設費用には該当しないものと考えている。

哲郎 西崎町3丁目西自治会は子供会と一緒に西崎陸上競技大会や納涼の夕べ、新年の餅つき大会等、地域活性化のために役員が率先して動いている。その中で会議や屋内でのレクリエーションができる場所がない。また陳情の中にもあるように現在、願寿館の敷地内にあるプレハブを利用しているが、スペースが狭く、物も置けない状態となっているので、ぜひ市当局も自治会に協力していただき、集会所が早期建設できるよう要望する。



現在自治会が利用しているプレハブ



浦崎 暁 議員

LGBT行政について

性の多様性について市当局の認識を伺う。

企画開発部長 互いの性に配慮した健康支援や人権尊重の意識啓発などを進め、広い視野で多様な価値観を認め合う社会づくりは大切であることから、社会の制度、慣習に根強く残る固定的な男女の役割分担の是正、人権の尊重や男女共同参画社会に向けた意識づくりや共生社会の実現に取り組む、LGBTQなどの多様な性について理解を深める必要があると考えている。

浦崎 那覇市は先駆けてLGBTの宣言をしている。本市においても宣言、あるいはパートナーシップの仕組みをつくっていくことが今後求められると思うがどうか。

企画開発部長 那覇市あるいは浦添市で性の多様性条例などが制定されている。今、国においては第5次男女共同参画基本計画を策定しているが、その後、パートナーシップ制度等、幅広く議論するということである。本市としても今年第3次男女共同参画計画を策定する予定である。国の動向や他市の状況も踏まえて、今後LGBTについてどのような形で計画の中に盛り込むのか検討していきたい。



性の多様性への理解促進に向けた政策が求められる

浦崎 第5次系満市総合計画の中でも多様性を認め合う社会をつくるということで、多様性への理解促進が盛り込まれている。今後これをどう具体化していくのか問われてくる。市長が先頭に立つて政策を推進していったほしい。



金城 敦 議員

農業行政について

①系満北地区へのかんがい排水事業の進捗状況を伺う。

与座土地改良区について、②大雨のたびに幹線排水路が冠水し、県道52号線まで冠水する状況だが対策ができないか伺う。③土地改良区の一部でのり面の崩壊が見られるが、市は把握しているか伺う。

市長 ①系満北部への再編成を検討するため、課題である国営地下ダム南部受益地区内における未整備地区の除外を含め計画を見直す必要がある。地区除外に当たっては、令和2年度に未整備地区7地区に対し除外に伴う地域説明会を行い、除外可能な面積を把握するとともに、沖縄総合事務局土地改良総合事務所と協力し、系満八重瀬地区整備構想の策定に向け取り組んでいる。



冠水対策が求められる与座地区(県道52号線付近)

経済部長 ②豪雨で崩壊した部分と崩壊が想定される範囲、当該幹線水路の冠水の要因と見受けられる幹線排水路上流に至り、令和5年度に農林水産省所管事業を導入し、整備を検討するため、今年度より必要な調査や沖縄県との調整を行っている。③与座地内の数か所でのり面の崩壊等を確認している。その一部としては、令和元年6月に起こったのり面崩壊の災害に対し、令和2年7月までにのり面災害復旧事業を完了した。そのほかにも同改良区内において、大雨時に沈砂池からの水の越流等による近接する石積みの一部が崩壊している状況を確認しており、現在対策を検討している。



上原 勝 議員

新型コロナウイルス感染症状況に関するテレビや新聞報道について

毎日報道されている感染状況の内容は陽性感染者数・累計陽性者数・死亡者数が主になっている。正しい情報の一つとして回復者数も記載すべきだと市民の声が寄せられているが、見解を伺う。

市民健康部長 本市では新規陽性者数、これまでの陽性者数に加え、回復された方については解除者数の合計を市内の感染症陽性者の発生状況としてホームページ、QABデーター放送でお知らせしている。

上原 正しい情報を伝えて初めて、強制ではないが最後には自分の判断でワクチン接種を受けてくださいというのが正しいと思う。4月号広報チラシにコロナワクチン接種は強制ではありませんと記載があるが5月、6月号にはない。

市民健康部長 現在ホームページには載せている。次回広報においても接種には同意が必要である旨を記載したい。									
月	接種対象	接種会場	接種期間	接種回数	接種料	接種料	接種料	接種料	接種料
4月～6月	1歳～2歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	3歳～4歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	5歳～6歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	7歳～9歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	10歳～12歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	13歳～15歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	16歳～18歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	19歳～21歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	22歳～24歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	25歳～27歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	28歳～30歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	31歳～33歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	34歳～36歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	37歳～39歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	40歳～42歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	43歳～45歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	46歳～48歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	49歳～51歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	52歳～54歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	55歳～57歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	58歳～60歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	61歳～63歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	64歳～66歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	67歳～69歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	70歳～72歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	73歳～75歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	76歳～78歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	79歳～81歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	82歳～84歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	85歳～87歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	88歳～90歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
1月～3月	91歳～93歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
4月～6月	94歳～96歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
7月～9月	97歳～99歳児	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料
10月～12月	100歳以上	西崎運動公園	9月10日～10月10日	1回	無料	無料	無料	無料	無料

ワクチン接種は強制ではありませんと記載されている4月号広報チラシ

誤解を招くと思うがどうか。
市民健康部長 現在ホームページには載せている。次回広報においても接種には同意が必要である旨を記載したい。

上原 高齢者の方は冊子、活字を通して情報が入ると思う。ホームページの情報だけでは正しい情報が行き届いていないと思うがどうか。

市民健康部長 予診票に接種を希望する旨の意思表示を行い接種を行っているので、強制するものではないというのは予診票で判断はできるといえることはある。次回広報においても接種には同意が必要である旨を記載したい。



西平 賀雄 議員

全天候型ドームの建設について

令和3年5月20日に千葉ロッテマリーンズ球団社長と2次キャンプ受入れ実現に向けてウェブ会議のビッグニュースがあった。市長の頑張りを高く評価したいと思う。私は、平成19年市長当時、防衛庁の補助金7億円と、土地開発公社からの3億円で多目的に利用できるドーム建設を進めたが、当時の野党市議の反対で実現できず、国がせつかくつけた補助金が使えなくなった経緯がある。子供たちの夢をかなえてあげるためにも、今回はぜひ実現してもらいたい。そこで何う。①プロ野球キャンプを誘致するに当たっては多目的に利用できる全天候型のドーム建設が必要だと思うが、建設する意思はあるか。②財源調達のめどはたっているか。



キャンプ受入れを予定している西崎運動公園

建設部長 ①プロ野球キャンプには、雨天時に練習できる施設として、屋内運動場の建設は必要になると考えている。②財源調達については、現在、補助事業を活用できるよう関係省庁と協議を進めている。

西平 今、糸満市は市民会館等の建設であるとか、一括交付金もかなりつぎ込んでいるので、財源が非常に厳しくなっていく可能性があり、気になって、あえて質問した。関係省庁と調整中ということなので、子供たちの夢と希望をかなえてあげるためにも、市長にはぜひ頑張っていたきたい。



徳元 敏之 議員

土地改良事業について

①整備率は市全体で何%か。②目標値は何年度までに何%を目指しているか。③地下ダムの受益地の再編計画はどうなっているか。④今年度以降に予定している土地改良事業計画を伺う。

経済部長 ①平成30年度の実績値において61.7%である。②令和10年度までに74.2%を目指している。③糸満南部の地下ダム受益区域の土地改良未整備地区内の7地区に対し、地下ダム受益からの除外について、令和2年度に説明会を行うとともに、除外可能な面積について、糸満北部への地区再編調整を沖縄総合事務局土地改良総合事務所と協力し、糸満八重瀬地区整備構想に向け取り組んでいる。④今年度真壁東第2地区が採択され、現在法手続を行っている。

る。次年度以降については宇江城第1地区、真栄里・伊敷東地区の採択に向け取り組んでいる。

徳元 土地改良事業については、大変便利になっているが、整備率がまだ60%台ということでまだまだ事業を推進すべきだと思う。受益地の地下ダムの再編計画において、真壁南地区の沈砂池と併せてかんがい排水も行っていると思うが今年はどこから始めるのか。

経済部長 真壁南の土地改良区については、平成26年度から令和5年度にかけて、洪水施設の整備を進めている。これに併せてかんがいの工事も土地改良区の西側から進めている状況であり、現在37%の進捗率になっている。



さらなる土地改良事業の推進を



金城 幸盛 議員

災害に強い学校施設 の在り方について

今後の糸満南小学校の校舎増築に当たっては、津波避難ビルと防災機能を兼ね備えた学校施設として整備すべきと考えが見解を伺う。

教育委員会総務部長 糸満南小学校は、糸満市地域防災計画の津波浸水予想区域内にあるため、緊急津波避難場所として整備ができないか、防災担当部署と調整を行っている。

幸盛 津波対策の推進に関する法律第10条第2項において、国及び地方公共団体は、津波により浸水するおそれのある地域において、公共施設等を整備しようとするときは、当該地域における一時的な避難場所としての機能その他の津波に関する防災上の機能を備えたものとなるよう配慮しなければならないと規定



防災機能を兼ね備えた学校施設整備が求められる

をされており、文部科学省の学校施設整備指針も同様な整備指針が示されている。財源についても津波避難ビル、防災機能の部分については緊急防災・減災事業債を活用できるものと理解している。子供たちが日中多くの時間を過ごし、災害時には地域の防災拠点にもなる学校の安全対策、防災力の強化は最重要の課題である。教育委員会または防災担当部署等において子供の命を守ることを最優先に、津波緊急避難場所として整備できないかについて、ぜひとも検討を急いで頂くよう強く要望する。



玉村 清 議員

地域活性化支援事業 について

新屋敷区自治会館の改装について、管理人室を改造し、小会議場としたい。また自治会館の1階の出入口の段差や、1階の昼間の出入口をスロープにし、高齢者や障がい者が利用しやすいようにしたいが地域活性化支援事業の活用は可能か伺う。

市民健康部長 管理人室の改装と1階へのスロープ設置については、自治会の活動支援を目的としている地域活性化支援事業の活用が可能である。申請期限は7月20日までである。また地域活性化支援事業補助金交付要綱より前年度において補助金の交付を受けていない自治会に対し、優先的に交付することとしている。

玉村 1階の管理人スペースは、ほとんど倉庫みたいにな



新屋敷区自治会館

なっている。そこを改造し、小会議場にして、いろいろな活動ができるようにしたい。特に新屋敷区自治会館は築40年余りとなるので2階に上がる階段が急となっており、デイスタービスやカラオケ教室、もろもろの活動において、足腰の悪い高齢者には苦痛である。1階にそういうスペースを設けていろいろな活動をしたい。ぜひ新屋敷区にこの地域活性化支援事業が使えるようお願いしたい。



伊敷 郁子 議員

平和行政について

ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館はコロナ禍で入館者が減少し、存続の危機にあると報道があった。当資料館は国、県、市から補助を受けておらず、入館料だけで運営している。本市の観光産業の一助を果たしているこの資料館に対して何らかの支援ができないか伺う。

企画開発部長 市としては、糸満市観光関連等事業者支援給付金で10万円、いとまん観光誘客促進事業において市内の地域特産品の救済と位置づけ、ひめゆり平和祈念資料館のストラップ、トートバックの買上げで35万5000円と、計45万5000円の支援を行っており、市のホームページに掲載している糸満市平和ガイド育成事業の実施報告に、市内平和関連施設の一



ひめゆり平和祈念資料館への支援を

つとして、ひめゆり平和祈念資料館のホームページをリンクさせている。

伊敷 市長は、資料館の親子ペアチケット配布に前向きに検討すると別の議員の質問に答弁しているが、どのように検討するのか。

市長 支援の方法としては親子ペア入館券を市内小中学校の全児童に配布する予定である。

伊敷 この地域は資料館だけではなく、商業施設もそばにたくさんあり、周りに波及することなので、ぜひ地域も一体となって活性化できるように前向きに取り組んで頂きたい。



高江 靖 議員

市制施行50周年記念事業における空手演武の実施について

①例年10月に実施している空手の演武を平和祈念公園で実施することについて市の見解を伺う。②平和祈念公園での演武実施にむけて、県に要請に行く考えはあるか伺う。

市長 ①沖縄空手の神髄である空手に先手なしの精神で、平和と融和を希求し、未来への恒久平和を願う事業であり、沖縄戦終えんの地である糸満市が市制施行50周年の節目を迎える時期に、本市で開催されることは誠に意義深いものと考えている。②今年4月から県の担当課と調整を重ねているので、要請に向け取り組んでいく。

高江 私は令和2年6月定例会の一般質問において、本件について市当局に要望している。その後、市内の沖縄空手



平和祈念公園で空手演武の実施を

道愛好家と連携を取り、糸満市市制50周年記念事業への参加を前提として取り組んでいる。東京オリンピックでの空手発祥の地沖縄のPRも絶好のチャンスとなっている。市長の見解を伺う。

市長 オリンピックはスポーツを通して平和を願う祭典でもあると認識している。また空手が多くのスポーツ競技の中から東京オリンピックの種目に選ばれたことは、とても意義深いものと考えている。本市での空手演武の要請と併せて、県、沖縄伝統空手道振興会と連携を図り、市ができるPRを図っていききたい。



国吉 武光 議員

教育行政について

昨年度の緊急事態宣言下で学校閉鎖が長期化したことによる学習の保障について、①各学年で学習すべき内容はクリアできたか。②未履修単元の発生はなかったか。③コロナ禍における教育について市の考え方を伺う。

教育長 ①学習方法の工夫や学習の重点化を図った結果、各学校における学びは保障されたと認識している。②未履修の単元はなかった。③子供たちの安全が守られることが最優先だと考えている。その上で教育委員会及び各学校の感染防止対策ガイドラインに基づき、感染予防対策を行いながら教育活動を進め、子供たちの学びの保障に取り組んでいきたいと考えている。

国吉 緊急事態宣言が発令され、すぐ月曜から父兄への説

明なしに学校を休みにしている。保護者への事前連絡あるいは学校現場を預かっている先生方のいろんな対応の仕方などを十分考えてからでよかったのではないかと思うがどうか。

教育委員会指導部長 急な対応として教育委員会で決定し、休校措置を取った。保護者から急すぎるのではないかと子供を預ける場所や職場の調整といった声もあった。しかし、感染状況を踏まえて、子供の安全を第一にということだったので、御理解頂きたい。

国吉 親御さんにも学校現場にも十分説明しながら対応していくのが、私は教育委員会の姿勢だと思う。



休校措置について、保護者、学校現場への十分な説明を



新垣 勇太 議員

福祉行政について

児童発達支援の日数（支給量）について、現在の市の対応を伺う。

福祉部長 国が通所給付決定の考え方について示している事務処理要領やガイドライン等を踏まえ、糸満市障害福祉サービス等支給決定基準を作成し、同基準に基づき日数を決定している。

新垣 放課後等デイサービスの日数（支給量）を伺う。

福祉部長 標準支給量として、月当たり14日を設定しており、療育の効果が見込まれる場合で、かつ要件を満たした場合に、標準支給量に上乗せした支給量を決定することができるとなっている。

新垣 本市で放課後等デイサービスを受ける際、希望日数14日以上を求めてもなかなか申請が通らないと言われているが、市の見解を伺う。



利用者にとってよりよい環境を

いるが、市の考え方を示して利用者にも透明化を図っている。基本、支給決定基準を踏まえ、支給量を決定しているが、標準支給量を超えて支給決定できる要件に該当しない場合においても、特別な事情がある等の必要性が確認できれば、標準支給量に上乗せして支給決定することができるとしている。

新垣 市が基準を決めることによって、利用者は希望日数が受けにくくなっている。子供のために、いろんな選択肢を与えたい。言語、発達、運動といった面で日数が多いほうが子供たちにとってよりよい環境になると思う。



菊地 君子 議員

学校給食について

①給食費の徴収状況について。②給食費の減額について牛乳代だけでも市が援助できないか。③安全・安心な食材を地産地消で推進するための課題はないか伺う。

教育委員会指導部長 ①令和2年度の徴収率は97・9%である。②学校給食に要する経費については、学校給食法で

学校給食を受ける児童または生徒の保護者が負担することとなっている。牛乳代の一部の支援については財源確保が必要となることから現段階では厳しい状況である。③県産は比較的価格が高く、時期による価格変動があり食数が多い給食では安定した食材の供給と財源確保が必要となる。

菊地 牛乳代は1本当たり62円である。全生徒にこの62円を無料化すると年間8800



牛乳代への市の援助を

万円ほどになる。この半額でもよい。確かに給食費は保護者負担となっているが、現に給食の無償化援助を実施している自治体もある。糸満市としてもこの問題については慎重に検討すべきではないか。

教育長 準要保護、要保護に向けては給食費の支払いを免除している。広く給食費を安くすることも一つはあるが、今のようにならざるを得ない。今のうちに就学援助等を含めた援助ということも教育委員会としては考えている。

菊地 給食代の1人当たりの25%が牛乳代である。何千食と出るわけなので価格についても業者と相談可能と思う。ぜひ調整していただきたい。



玉城 安男 議員

西崎運動公園の施設整備について

①プロ野球キャンプ受入れを決定した理由。②今回の整備内容。③プロ野球キャンプが現実のものとなる中、運動公園再配置計画がマッチしているものか再検証する必要があると思うがどうか伺う。

企画開発部長 ①本市は沖縄水産高校及び糸満高校が甲子園に出場するほか、中学校のOBが学年ごとにチームを結成し、大会が開催される等、野球熱の高い地域であり、野球教室などの交流及び間近でプロのプレーを見ることにより夢と希望を得られ、青少年の健全育成につながる教育効果が期待される。併せて地域経済の活性化並びに本市のPR効果が期待されるため受入れを決定した。

建設部長 ②今回の整備は、グラウンド整備、外野フェン



整備が予定されている西崎球場

スラバー取替え、屋内ブルベンの改修及びバッティングケージなどの備品購入を優先して進める計画としている。

③現施設の改修を行う予定であり、今後の新たな施設等の整備が必要となれば、配置計画を再検討していきたい。

玉城 経済効果を増やす取組について伺う。

企画開発部長 経済効果を増加させるためには、行政のみの努力では限界があるため、商工会や観光協会など、各種団体と連携を図りながら、受入れ協力会を設立し、県内外の観客数や1人当たりの消費額の増加を促す仕組みづくりに取り組んでいく。



新垣 安彦 議員

糸満市立学校給食センター建設について

糸満市立学校給食センター基本計画のレベルアップについて、どのように行なったか。

企画開発部長 基本計画で示された建設候補地の状況等の把握をするため、地質調査を実施し、都市計画や建築基準等の法的条件等、想定される課題等について整理する予定である。また、その結果を基に屋外附帯工事を含む概算事業費を算出する予定である。

新垣 令和2年3月に策定された糸満市立学校給食センター基本計画完成のため、地質調査、都市計画法や建築基準法の法的条件を備え、調査していくという認識でよいのか。

企画開発部長 今回の業務では建設候補地の地質ボーリング調査を行う予定であり、建築物の基礎構造も検討してい



糸満市立学校給食センター

きたい。建築基準法では基礎構造の検討、汚水や雨水処理の方法。都市計画法では、接道の幅員等が法的条件となる。

新垣 これは令和2年3月に前市政において策定された基本計画の中からレベルアップするため、今の計画に入るという認識でよいのか。

企画開発部長 基本計画のレベルアップということである。

新垣 この法的な部分をしっかりと取らなければ、現行の基本計画の中で示されている候補地が使用できない可能性も十分出てくるので、しっかりと進めていただきたい。



金城 悟 議員

サバニとサバニ造船技術者の民俗文化財指定について

①市選定保存技術選定基準において民俗技術を文化財指定することは可能か。②ミカガンを糸満市有形民俗文化財に提案し、尽力した関係団体を伺う。③サバニの民俗文化財指定の進捗状況を伺う。④ハギンニとは何か、どこで考案されたものか、継承している技術職人を伺う。

教育委員会総務部長 ①市選定保存技術と民俗技術では指定する対象が異なることから指定することはできない。②ミカガン等の文化財、文化遺産指定の要望書を提出した糸満帆掛サバニ振興会とミカガンの有形民俗文化財指定申請を行った所有者である特定非営利活動法人ハマスーキとなっている。③サバニ所有者等からの指定申請書の提出



サバニ製造の様子

を待っている状況である。④ハギンニの名称は製材した2つ以上の板材を接ぎ合わせて造ったことに由来し、ハギンニは糸満で考案されたものである。現在、市内にはハギンニ製造の技術を有する船大工は2名いる。

金城 民俗技術を指定する方法はあるか。

教育委員会総務部長 現在の状況ではできないということ、今後条例を改正していく必要があると考えている。

金城 条例はいつ改正する予定か。

教育委員会総務部長 現在、調査研究している段階である。早期に改正できるようにしていきたい。

◆◆◆ 令和3年 第4回定例会議案等処理結果(全会一致) ◆◆◆

事件番号	件名	議決結果	事件番号	件名	議決結果
議案第56号	糸満市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	議案第55号	糸満市情報公開条例の一部を改正する条例について	継続審査
議案第57号	糸満市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃		「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情書	〃
議案第58号	固定資産評価員の選任について	同意		日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情	〃
議案第59号	財産の取得について(糸満市観光文化交流拠点施設備品(一般備品))	原案可決		国立病院の機能強化を求める陳情書	〃
議案第60号	財産の取得について(糸満市観光文化交流拠点施設備品(舞台備品))	〃		国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から県民の生活を守るために地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める陳情書	〃
議案第61号	財産の取得について(糸満市観光文化交流拠点施設備品(舞台照明))	〃		コロナ禍の中だからこそ、こどもたちの健やかな成長のために「現物給付」への国のペナルティ全廃と18歳までこども医療費無料制度実現こども医療費無料制度の改善を求める陳情書	〃
議案第62号	団体営土地改良事業(農業用道路・農業用排水路)の施行について	〃		後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書	〃
議案第63号	あらたに生じた土地の確認について	〃		和光地蔵尊の移転と戦後処理について(陳情)	〃
議案第64号	町の区域の変更について	〃		国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情	審議未了
議案第65号	糸満市名誉市民選定の同意を求めることについて	同意		辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(「新しい提案」実行委員会提出)	〃
議案第66号	糸満市名誉市民選定の同意を求めることについて	〃		辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(全国青年司法書士協議会提出)	〃
議案第67号	糸満市名誉市民選定の同意を求めることについて	〃		米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	〃
議案第68号	訴えの提起について(建物明渡等請求事件)	原案可決		全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書	〃
議案第69号	工事請負契約について(西崎小学校屋内運動場大規模改造工事(老朽))	〃		糸満市における石灰岩採掘に対する陳情書	〃
議案第70号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第3号)	〃			
議員提出議案第5号	糸満市議会会議規則の一部を改正する規則について	〃			
議員提出議案第6号	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し、民主的な政治体制の早期回復を求める意見書の提出について	〃			
	日本政府に対して、「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」を求める陳情書	採択			
議員提出議案第7号	日米地位協定の抜本的な改定及び在沖米軍基地の負担軽減を求める意見書の提出について	原案可決			
	コロナ禍のもと、児童・生徒(学生)の健康と学習権が守られるために、生理用品の配布と相談環境の整備を求めます(要請)	採択			
	西崎町3丁目西自治会集会所の早期建設についての陳情書	〃			

◆◆◆ 令和3年第4回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く) ◆◆◆

※「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「―」：議場に不在 「議」：議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません)
※【会派名略称】公明：公明党 共産：日本共産党 結び：結びの会 糸翔：糸翔クラブ 未来：未来クラブ 兼城：兼城クラブ 新政：新政クラブ 新風：新風会 無：無会派

議案等番号	件名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
議案第54号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第2号)	6月15日	原案可決	21	19	19	0	南風	結び	未来	共産	共産	無	新風	南風	新政	兼城	糸翔	糸翔	兼城	糸翔	糸翔	新風	新政	未来	公明	公明	結び
								清	悟	勝	暁	子	子	光	敏	退	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議
陳情	保育園・認定こども園従事者への新型コロナウイルスワクチン優先にかかる要望書	6月28日	採択	21	20	19	1	〇	〇	×	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議

◆◆◆ 令和3年 第5回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件名	議決結果
議案第71号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第4号)	原案可決

◆◆◆ 令和3年第5回臨時会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く) ◆◆◆

※「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「―」：議場に不在 「議」：議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません)
※【会派名略称】公明：公明党 共産：日本共産党 結び：結びの会 糸翔：糸翔クラブ 未来：未来クラブ 兼城：兼城クラブ 新政：新政クラブ 新風：新風会 無：無会派

議案等番号	件名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
議案第71号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第4号)	7月16日	原案可決	21	20	15	5	南風	結び	未来	共産	共産	無	新風	南風	新政	兼城	糸翔	糸翔	兼城	糸翔	糸翔	新風	新政	未来	公明	公明	結び
								清	悟	勝	〇	〇	〇	×	×	×	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	議